

狙うぞ 特ダネ!? たなかひさし



「生活の役に立つ」ということも新聞の大切な役割の一つです。五月には、魚介類を生のまま食べ、寄生虫「アニサキス」による食

暮らしに役立つ情報も

中毒が増えているという記事を掲載。対策として魚を十分に加熱することなどを紹介しました。また、これから熱中症の

シーズン。救急搬送者が相次ぐと、折を見て小まめな水分補給が予防につながるといった記事を書き、患者が減るよう呼びかけます。

新聞とわたし

五年生のころから、新聞ととも新聞を両方読んでいます。中学受験をする予定で、記事を読んで感想を書くことがいい勉強になると聞いたので、お母さんに頼んで取ってもらいました。この前、韓国の新しい大統領が決まったと載っ

こども新聞と両方読み続けたい

ていました。日本の隣の国だし、仲良くできるよくなればいいなと思います。俳優の小出恵介さんが活動休止になったり、歌手の田中聖さんが逮捕されたりしたのはびっくりしました。悪い大人にはならないようにしたいです。大人の新聞は世界中のニュースが載っていて楽しいし、こども新聞はふりがながあって読みやすいです。どっちもこれから読んでいきたいです。(浜松市泉小学校六年)



名古屋市笠瀬中 岡村 佳和教諭 (36)

新聞を活用し、対話的・主体的に学ぶ社会科学習の在り方

さまざまな社会問題に対する新聞記事を生徒が読み比べ、討論する際の根拠にし、対話的に、主体的に深く学んでほしいと考えました。三年時の社会公民的分野での実践を見据え、一年時に新聞切り抜き作品作りをしました。生徒が記事を集めるところから始め、新聞に親しむようになりまし。生徒が日々取り組んだ活動の一つが、スクラップノート作り。関心のある社会的現象の記事を貼り、考えを書きました。定期的にノートから記事を選んで社会の授業で配ったり、読んで感想を書き込む「朝のNIEタイム」に活用したりしました。取り組みを経て、授業では女性の労働力率を上げる政策を考えました。生徒はスクラップノートやNIEタイムで読んだ記事を資料に話し合い、「在宅勤務制度を企業に浸透させる」「保育士の待遇改善を進める」などの政策を考えて発表できました。授業後も生徒同士で政策について議論する姿があり、社会への関心の高まりを感じました。(聞き手・世古絃子)

NIE 全国大会 名古屋大会 8月3、4日

実践発表・中学校

愛知県豊田市高岡中 吉田 憲司教諭 (36)

主権者としての力を育むことを目指したNIEの実践

主に三年生を対象に、朝の時間や社会科の授業で新聞を使った学習を取り入れ、社会に出た時に必要とされる力を育むことを目指しました。十八歳選挙権が始まり、中学生のうちから社会への関心や、意見を持つ力を養うことも必要だと思っています。朝の時間には、二人一組で興味を持った新聞記事を発表し合う機会を設けました。社会現象に関心を持ってもらうことが狙いです。聞く側の生徒は記事について質問をする。発表者は答えることができなければ、次の時間までに続報を追うなどして回答を探しました。社会科の授業では、自分なりに課題を考える力も身に付けてもらうこと、実際の選挙の争点を新聞記事から学び、グループで討論し

愛知県愛西市八開中 鈴木 賢一教諭 (37)

地域とつながる 世界を広げるNIE



生徒が学校の取り組みを広く伝える手作り新聞「八開中地域おこし特別号」を毎年度末に発行しています。二〇一六年度は有志を募り、二月に特設ボランティア(新聞)部を発足。一、二年生から二十三人が集まり、一月でA3判の紙面を完成させました。

新聞を作るきっかけは一四年。総合学習の一環として、地元洋菓子店と力を合わせ、市産のレモンを使った菓子を開発しました。この経緯が九月に中日新聞に載り、生徒から「自分たちでも記事を書き、新聞を作ってみよう」という意見が出ました。以来、中日新聞NIE事務局に講師を依頼するなどして、新聞作りのノウハウを勉強。トップ記事を書く生徒、写真を選ぶ生徒など二年生四十三人がそれぞれ役割を分担し、二カ月ほどで仕上げました。手作りの新聞は毎年、学区内の家庭に配るなどしています。この新聞は生徒と地域の人がコミュニケーションを図るきっかけにもなり、地域づくりに役立つと考えています。(聞き手・清水裕介)



ました。仕上げに、「選挙の大切さ」をテーマに、主張や根拠、反対意見を盛り込んだ内容の記事を書くことに挑戦しました。記事は、三月にあった生徒会選挙の前に後輩たちに読んでもらい、立候補者を選ぶ上で参考にしてもらいました。(聞き手・岸友里)

取り組みを教えてください。みなさんは、どうやって新聞を活用していますか? 8月のNIE全国大会に向けて、学校、地域、家庭などでの取り組みを募ります。わくわくするような楽しい実践をお待ちしています。ファクス=052(221)0591、メール=junior@chunichi.co.jp=で送ってください。